## 令和5年度 年間指導計画

B植物Ⅱ

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	農業	科目	課題	研究		単位数	4	学年·学科	3学年·B科
教科書				副教材					

学 ○農業実習を通して、専門的な知識や技術を習得しながら、考える力、実践する力、判断する力、表現する力、コミュニケーションカ標 習 など、将来よりよく生きていく上で必要な力を身につけ、かけがえのない多くのことを学びながら、課題解決を図る能力を身につけます。

学 法 習 方 ○農業に関する課題を設定し、その課題の解決をとおして専門的な知識と技術の深化・総合化を図ります。

		評価の観点	評価の観点の趣旨	学期	重み付け		合
		可価の能示	可画の配示の人	7 80	至りいい	考査	考査以外
			農業に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指し	前期中間	25 %	0	25
	а	関心・意欲・態度	て主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けてい	前期末	25 %	0	25
	ч	肉心 忘队 忘及	る。	後期中間	25 %	0	25
学			<b>ි</b>	後期末	25 %	0	25
			農業に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的	前期中間	25 %	0	25
習	b	思考·判断·表現	な知識と技術を基に、農業に携わる者として適切に判断し、表現する	前期末	25 %	0	25
"	D		創造的な能力を身に付けている。	後期中間	25 %	0	25
≟क			制度的な能力を対に削りしてる。	後期末	25 %	0	25
評			農業の各分野に必要な問題解決能力や自己教育力などの育成を	前期中間	25 %	0	25
	С	技能	するため、プレゼンテーションの基礎的な知識・技術を身につけ、	前期末	25 %	0	25
価	C	1人作	データをまとめることができる。	後期中間	25 %	0	25
			) 一クをまとめ)ることが (でも)。	後期末	25 %	0	25
				前期中間	25 %	0	25
	d	知識・理解	農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の	前期末	25 %	0	25
	u	ハロロス・土力十	意義や役割を理解している。	後期中間	25 %	0	25
				後期末	25 %	0	25

学期	単 元 名	学 習 内 容	評	価の	り観	点	出この証無担准	シケナン
子期	(題材)	(小単元)	а	b	С	d	単元の評価規準	評価方法
	○課題設定	・研究テーマを決定します。	0	0	0	0	a:農業に関する諸課題について関	
							心を持つことができる。	
前	○年間計画	・研究計画を立案します。	0	0	0	0	b:農業に関する思考を深め、農業	
期							に貢献しようとする意志が表現でき	·授業態度
中	○事前学習	・研究の実践方法を学習します。	0	0	0	0	る。	・レポート提出
間							c: 専攻分野の技術を習得している。	·記録簿提出
1~							d:農業に関する現状について理解	
							している。	
	○栽培管理	・栽培に関する様々な管理を行い	0	0	0	0	a: 農業に関する諸課題について関	
		ます。					心を持つことができる。農業に貢献	
	0 1 4 7 4	4\\1\. BB \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \					しようとしている。	
前	○生育調査	・栽培に関する調査・研究をしま	$\circ$		$\cup$	O	b:農業に関する思考を深め、表現	·授業態度
期		す。					できる。	・レポート提出
末	○データ整理	現成ご カの敷理ナーナナ					c:課題に関する技能を身につけて いる。データをまとめることができ	·記録簿提出
	()ナーダ 全理	・研究データの整理をします。	0			0		
							る。 d:農業に関する現状について理解	
							している。	
	○栽培管理	・栽培の管理を継続します。	С	$\circ$	0	0	a:農業に関する諸課題について関	
	· · · · · · · · · · · · · · · · ·						心を持ち、農業に貢献しようとしてい	
	○生育調査	・生育に関する調査・研究を継続し	0	0	0	0	3.	
後		ます。					b:課題に関して考察することがで	松光铁井
期							き、表現することができる。	・授業態度 ・レポート提出
中	○データ整理	・研究データの整理をします。	0	0	0	0	c:課題に関する技能を身につけて	・レホート提出・記録簿提出
間							いる。プレゼンテーション能力を身に	*
	○盛農祭での演示・発	・研究発表の準備をします。	0	0	0	0	つけている。	
	表						d:農業に関する現状について理解	
							している。	

後	き、表現することができる。 c: 卒論やプロジェクトをまとめること ができる。 d: 課題に関して適切に理解してい			して卒論としてまとめます。今までの研究を振り返り、反省をします。 ・各プロジェクト発表を見聞して評 〇科内・校内プロジェクト	期
---	--	--	--	--	---